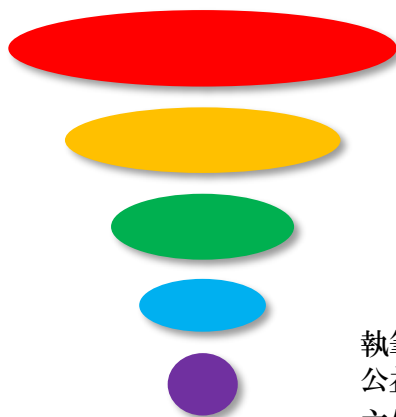


次世代シニア 楽しみの時層



執筆
公益財団法人ハイレイフ研究所
主任研究員 福與宜治

◎公益財団法人ハイレイフ研究所では、平成二十八年、次世代高齢者研究の一環として50代から70代前半（昭和16年～昭和40年生まれ）の男女を対象に生活行動、生活意識調査を実施、その調査結果に研究員の視点を交え「次世代シニアと現在形シニア、その意識と行動」と題したコラムを連載してまいりました。

その続編ともいえる今回のシリーズは、同調査で自由回答形式にて収集した「人生の各時期の楽しみの生活史」を「時層」と名づけた上で、次世代シニアにみる「世代の共通体験や個人史」に焦点を当てそこから培われた価値観や幸福観を探ってまいります。2020年を過ぎる頃から高齢者の仲間入りする次世代シニアの「時層」から浮かび上がる現在形シニアとの違いにも注目してまいりたいと思います。

▼次世代シニアと現在形シニアの定義

①次世代シニア

1956年～1965年生まれ（調査時51～60歳）

②現在形シニア

1941年～1950年生まれ（調査時66～75歳）

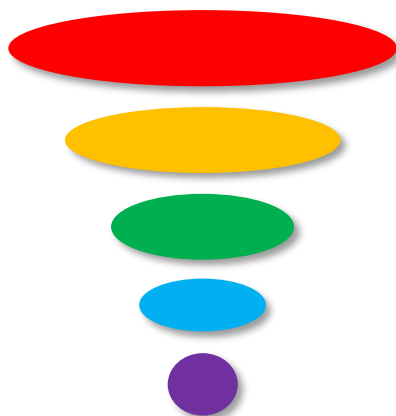
▼前の連載同様「仮説的」な読み解きや、「一生活者」として感じた生きるためのヒントなども添えていきたいと考えています。ぜひご一読下さい。

公益財団法人ハイレイフ研究所

<ハイレイフ研究所「次世代高齢者調査」調査概要>

- ①調査対象 東京30km圏に居住する満51歳～75歳の男女
- ②標本数(有効回収数)500 51～55歳・56～60歳・61～65歳・66～70歳・71～75歳 男女計各100
- ③標本抽出法 エリアサンプリング法 ④調査方法 留置法(訪問調査) ⑤調査時期 平成28年10月～11月

次世代シニア 楽しみの時層



第 8 回

「楽しみの時層」

n = 1 の世界③

現在形シニアの事例に学ぶ・女性編

第八回「楽しみの時層」n=1の世界③現在形シニアの事例に学ぶ・女性編

第一回から第五回まで、次世代高齢者調査の自由回答を元に「エンタメ」「趣味とスポーツ・旅行」「食べ物・飲み物・飲食店」「街と店・飲食店」「ファッション」を通じて「楽しみの時層」を辿ってまいりました。第六回からは「楽しみの時層」と次世代高齢者調査で得た現在（調査時点）の「生活意識」を掛け合わせて、次世代シニアの気持ちに迫る試みをお届けしています。題して「楽しみの時層・n=1の世界」n=1は調査標本=1を意味します。アプローチ方法は以下の通りです。

第八回は、先行する世代の現在形シニアに目を向け、加齢による変化や次世代シニア層との世代的な違いなどを推量しつつ「人生の先輩、現在形シニアの事例に学ぶ」という視点から掘り下げてみたいと思います。

<狙い>

- ①次世代高齢者調査では生活者の生活の『幹』を構成する要素「家族・仕事・健康・人付き合い・楽しみ・家計」と「老後観」、「幸福感」について『現在』の意識と実態を把握しています。この「生活の幹に関わる現在の意識・実態」を<縦軸>とします。
- ②一方、自由回答では過去から現在に至る「好きだったこと・楽しかったこと」を「エンタメ」「ファッション」など、一見「枝葉」と思える、されどその人の個性や嗜好、人生の彩りが浮き彫りになるような分野に限定して収集しました。この「人の生活史を彩る好みの変遷(時層)」を<横軸>とします。
- ③本来、次世代高齢者調査は定量調査ですが、上記の<縦軸>と<横軸>を掛け合わせることで量的には測れないリアルな次世代シニアの実像＝「あるひとりの人物の横顔」を浮き彫りにできないかと考えました。
- ④ではそれを浮き彫りにして何の役にたつのでしょうか。「あるひとりの人物の横顔」から「その人の将来に思いを馳せる」という行為を通じて同世代の人たちが自らの将来を考えるヒントがみつかるとの仮説をたてました。
「次世代シニアがその加齢に伴い変わりゆくこれからを楽しく幸せに生きるために」「他者の人生に対する想像力」を働かせ、巡り巡って「自分の人生に対する構想力」に磨きをかける。この事例研究がそんな契機になればよいと考えております。

<アプローチ>

- ①次世代高齢者調査対象の中から「自由回答」の情報量(各年代・各分野の網羅性など)を満たし、且つ現在を「幸せ」と感じている人を抽出しました。前者は今回の試みの必要条件を満たす為、後者は「幸せ」のツボを探索する為の選択です。

- ②アプローチのステップは以下の通りです。

【STEP1】対象者の次世代高齢者調査への回答をベースに、個人情報に配慮しながら仮想の人物像「ペルソナ」を作成。

※「ペルソナ」=マーケティング手法のひとつ。提供する商品・サービスの顧客像を仮想の人物として具体的に定義、その人物の価値観に基づき商品開発や広告開発を行う。

【STEP2】「ペルソナ」に「楽しみの時層」の回答を重ね、想像を働かせながら両者の関連性を推量します。

【STEP3】以上のアプローチから「人物の価値観」と将来について推量し「将来を考えるヒント」を整理します。

※この人物像は次世代シニアを代表するものではありません。毎回、複数の人物を取上げ、比較も交えながら解説を加えてまいります。

現在の意識・実態

幸福感 家族 仕事 健康・・・ペルソナ



楽しみの時層

ファッション

エンタメ

趣味・・・ペルソナ



「人物の価値観と今後（推量）」 「将来を考えるヒント」



1.「楽しみの時層」n=1の世界③現在形シニア・女性 Eさん

<ペルソナ・シート(プロフィール)>※調査回答を元に仮想の人物像を創作しました(実在はしません)

※注①調査対象者の在住地域は東京30km圏です。注②年齢は調査時点の2016年基準としました。

現在形シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】**幸せ** まあ幸せ・あまり幸せでない・幸せでない

ペルソナNo.	 Eさん	性別・年齢	女性・67歳 1949年生まれ	職業	技術系従事 パート 週3・4日 1日8時間以上	配偶者有 無	有
同居家族構成	夫 持ち家・一戸建	1年・世帯収入	350万円	世帯資産	450万円 不動産4千万円	最終学歴	高校
生活満足度	4段階評価→満足している(4)・まあ満足している(3)・やや不満である(2)・不満である(1) 健康(3)・家庭 家族(4)・家計 経済状態(3)・人との交流(4)・趣味 楽しみ(4)・仕事(3)						
生活不安度	4段階評価→不安を感じる(4)・やや不安を感じる(3)・あまり不安を感じない(2)・不安を感じない(1) 健康(3)・家庭 家族(2)・家計 経済状態(3)・人との交流(1)・趣味 楽しみ(1)・仕事(3)						
幸せを感じる時	〇体調の良さを実感した時、よく眠れた時、食べ物やお酒が美味しいと感じた時、体の痛みがなくなった時 〇夫婦二人で過ごした時、〇収入を得た時、お金が増えた時 〇親しい友人と会っている時、新しい友人が出来た時、人から感謝された時、人から賞賛された時 〇スポーツをしている時、趣味の活動をしている時、勉強をしている時、旅行をした時 取り組んでいる活動で成果を感じた時、出来ないことが出来るようになった時 〇心配事が解決した時、欲しかったものを手に入れた時・・・幸せ。						
衣生活観	自分が着るものやアクセサリにはこだわりを持ち、お洒落を楽しんでいます。服は自分が選びますが、あまりお金はかけません。むしろ下着など目につかないところにお金をかけるほうです。気分で色柄を変えたりTPOを心がけるのは基本ですが、気に入れば男物でも着ます。人とはちょっと違う服を着るのが好きです。古着を買うこともあります。化繊よりは天然繊維の着心地が好きですが、一方で最近は保温など機能性に優れたものも買います。アクセサリに凝ったり、ファッションのセンスには自信があるほうです。						
食生活観	『食事』は朝昼晩1日3回食べ、1回は家族揃って食べるよう心がけています。それでも夕食を家族と食べるのは5割位でしょうか、あとは一人です。『食材選び』は残らず食べられる少量のものを買います。生鮮食品は、生産地を見て選びます。野菜は出来るだけ有機野菜や無農薬のものを買います。地元野菜は地産地消という点でも目をひきます。旬の食材は安くて美味しいのでよく買います。加工食品は作り手のこだわりを感じるものが好きですね。冷凍、レトルト、インスタント食品もよく買います。『料理』を作るのは好きで出来合い惣菜でも一工夫の手を添えます。ただ困ったことに後片付けは嫌いなんです。『お酒』は自宅で週4-5回食事をしながら飲みます。飲酒はストレス解消になります。						
仕事	『今後』も仕事を続けたいと思います。出来れば今の勤務先で働けるだけ長く働きたい。週1・2回と今より少ない出勤日数で働けることを希望します。最終的に70代半ばまでは仕事を続けたいと思います。仕事を続ける『理由』は、生活費を稼ぐためというより、もっと大事なものは、仕事を通じて充実した人生を過ごしたいこと、健康や老化防止のためになることだと思います。						
家族	夫との二人住まいです。特に親などとの近居の希望はありません。自分が要介護状態になったときの対処はまだわかりません。ただ、親や夫がそうなった場合は施設介護を希望します。『家事』はその場に応じて役割分担しながらやります。洗濯、炊事、ペットの猫の世話は毎日やるのが日課です。『夫』のことを頼りに感じているかという点、どちらともいえないのが正直なところです。でも私は夫からは頼りにされていると思います。たまには一緒に外出するし、共通の友達はいます。ただ、会話は少ないほうだと思います。老後のことはたまにですが話します。『心配事』は特にありません。						

Eさん(67歳)は技術系の仕事に従事しています。70代半ばまでは働きたいと思っています。収入を得ることよりも、充実した人生を送るため、そして健康のためには仕事をしたほうが良いと考えています。Eさんが、この一年で幸せを感じたことの中には、人から賞賛された時、新しい友人ができた時、取り組んでいることで成果を感じた時が含まれます。活動的で若々しくありたいとの生活信条を持っています。着るもののセンスにも自信のあるお洒落好きで、個性的な着こなしを好み、下着など目立たないところにお金をかけています。食材選びでは、「有機野菜」「地産地消」「作り手のこだわり」を重視するところにライフスタイルを感じさせます。賢い消費者を体現してるかと思いきや「後片付けは嫌い」といった本音を吐露する可愛らしさも共存させています。家族との関わりに目を向けると、「夫は自分のことを頼りにしていると思うけど夫のことを自分が頼りにしているかと問われればそれは微妙」とのこと。会話が少なくとも影響しているかもしれません。でも共通の友達がいたり、たまには一緒に外出を楽しんだり、家事を分担したりと仲の良い夫婦関係を醸し出しているEさんです。それは、家族に関して「心配事は特にない」という言葉に象徴されています。これまで忙しく働いてきて現在はリタイアしている夫と、働く時間は少なくして楽しみながら仕事を続けるEさん。二人はお互いを認め合いながらバランスのとれた関係を築いている様子がうかがえます。



(ペルソナシートの続き)

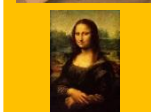
現在形シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】 **幸せ** まあ幸せ・あまり幸せでない・幸せでない

ペルソナNo.	 Eさん	性別・年齢	女性・67歳 1949年生まれ	職業	技術系従事 パート 週3・4日 1日8時間以上	配偶者有 無	有
同居家族構成	夫 持ち家・一戸建	1年・世帯収入	350万円	世帯資産	450万円 不動産4千万円	最終学歴	高校
人付き合い	『ふだんお付き合いしている友人』は、高校時代の友人、仕事や子ども、親類を通じて知り合った友人、地域や趣味を通じて知り合った友人がいます。仕事や趣味の仲間も大切ですが、今は何より地元のお付き合いで知り合った人たちを最も大切に思っています。親しい友人数は女性20人、男性は同年代の5人ほどです。 『人間関係について』の考え方は、立場や経歴にとらわれず、損得なしに付き合い学びあえる間柄が良いです。それと男性とはいつまでも恋がしたいです。気持ちの上でのことですが、心がけとしては人の話によく耳を傾けるようにしています。						
趣味・楽しみ	『楽しみを感じて現在、行っていること』 最も大事にしている楽しみは20年前ほど前から続けている「絵画」です。「家族との団欒」「親しい友人や仲間との付き合い」「同窓会」「食べることお酒を飲むこと」「好きな場所で一人の時間を過ごすこと」「ペットやペット仲間との交流」「テレビや雑誌」「エクササイズ」「旅行」「ピアノ演奏」「料理」「音楽会」「美術館巡り」「ビデオなどでの映画鑑賞」「読書」なども行っています。「仕事」も楽しみのひとつです。今後も続けたいと思っています。断続的にでも続けていることが多いので趣味は広いほうかもしれませんね。 『楽しみに求めていること』 特に絵を描くなど、その時々自分の成長を確認できて達成感も得られるので、ライフワークというのでしょうか、一生取り組みたいと思っています。						
健康	『健康のことで気がかりなこと』 健康状態は良いので、特段の気がかりはありませんが、唯一の悩みは「尿漏れが多くなったこと」です。外出時などは気がかりなので困ったことにならないよう対処しています。 『健康維持・改善のために日ごろ行っていること』 最近、高齢になってからの筋肉の大切さを知ったので「筋力アップトレーニング」を一生懸命やっています。あとは「栄養バランスのよい食事」に努め、補助的にサプリメントなどの健康食品を愛用しています。						
家計・経済	『世帯収入・支出・お金との付き合い方』 収入は「勤務先からの給料」と「公的年金」、夫の「企業年金」。収支はほぼ同じ位ですが、まあ満足しています。この1・2年の支出で増えたものは「保健医療費」と旅行が増えたので「交通費」。減ったのは「貯蓄」です。「貯蓄」は少しでも増やしたいと思います。 『老後の準備資金について』 世帯の資産にはまあ満足していますが、やはり不安があります。教育費はかからないし住宅ローンは既に返済しているのでその点は楽ですが、人生100年時代などと言われると100歳までのお金のことを考えないといけません。いくらかかるのかも把握していません。だから不安なのですかね。						
老後観	『老後について思うこと』 仕事は続けますが、日数を減らし、忙しさからも解放されて自由な時間を楽しみたいと思います。友人には恵まれていると思うし、「絵画・美術」というずっと続けている大好きな趣味があります。趣味に時間を費やしてもっともっと挑戦し続けたいと思っています。人との新たな出会いも楽しみです。夫とは何でも話せる関係です。趣味を楽しめるのも夫の理解があつてのこと。これからも頼りになるのは夫だと思います。二人の時間を大切にしていきたいと思っています。経済的には不安もあるものの、身の程を知る範囲で過ごせば何とかかなと思って前向きに歩んで生きたいと思っています。 『終活』 終活について考えたことがあるのは、捨てられないものの片付け、延命治療の方針を身近な人に伝えておくこと。でも実際には行っていませんね。						

Eさんは、人との交流が大好きです。高校、仕事、子育て、趣味、地域など、ライフステージの様々な局面で出会った人々とのつながりを大事にしています。気兼ねなく付き合える友人も数多くいます。そしてEさんは「いつまでも恋をしたい」と言います。ドキッとする必要はありません。何かの縁で出会った人とトキメキを持って接することや「人から見られている」という意識を忘れないことが、気持ちを若返らせ、美容や健康にも良いということを知っているのです。筋トレを続けているのも外見を意識してのこと。「親しい仲間との付き合い」や「同窓会」などで男性とお酒を飲む機会もありますが「若いね」と言われることも多いようです。Eさんは、多趣味な女性です。そして「絵画（描画）」は20年来続けている趣味。歳を重ねながら自らの成長を確認できるライフワークと
 いって過言ではありません。大好きな趣味、大好きな人付き合い、それに理解を示してくれる夫の存在。
 人生100年時代と思うとお金の不安はあるようですが、身の程を知る生活をすれば夫と二人、何とか過ごせる
 とEさんは、おおらかに考えています。

<楽しみの時層表と年代別世相>

	10代の頃 1959年～1968年	20～30代の頃 1969年～1988年	40～50代の頃 1989年～2008年	60代 2009年～
ファッションブランド スタイル	なし	なし	ユニクロ 無印良品 天然素材	ユニクロ 無印良品 天然素材
エンターテインメント	フォークソング	テレビ「野生の王国」 アニメ「ガッチャマン」	テレビ「必殺仕事人」 テレビ「なんでも鑑定団」 テレビ「中国語講座」 雑誌「ダ・ヴィンチ」	テレビ「和風総本家」 テレビ「相棒」 テレビ「中国語講座」 雑誌「サライ」
趣味・スポーツ・旅行	バイオリン演奏 読書	読書 剣道 菓子作り 着付け	読書 絵画(主に水墨画) ピアノ演奏 剣道 書道 中国語	読書 絵画 ピアノ演奏 書道 中国語 格闘技 篆刻(てんこく・印章作成)
食べ物飲み物・飲食店	ケーキ コーヒー パン	あらゆる料理 コーヒー	あらゆる料理 コーヒー ワイン ビール	あらゆる料理 コーヒー ワイン ビール
街 ショッピング・施設	大手町地下街 日本橋 美術館	船橋西武 銀座 美術館	銀座 本郷 九段 神保町 美術館	神保町 銀座 柏 美術館



	10代の頃 1959年～1968年	20～30代の頃 1969年～1988年	40～50代の頃 1989年～2008年	60代 2009年～
「好き・楽しみ」 関連事象	1960年 森永インスタントコーヒー発売 1962年 ポプティラン デビュー 1963年 日本橋の橋上にも首都高速道路建設 1964年 ビーター・ポール&マリー 来日 1966年 マイク真木「バラが咲いた」ヒット 1968年 フランツ・ヤコブソン「ルコント」創業	1963年 TV「野生の王国」放映(～1990年) 1967年 西武船橋店開業(海の見える百貨店) 1972年 TV「ガッチャマン」放映開始 1974年 「モナ・リザ展」150万人動員 1984年 有楽町マリオン、銀座プラザ開業 1988年 「イタメシ」雑誌Hanakoに登場	1979年 TV「必殺仕事人」放映開始 1989年 (株)良品計画設立 1994年 TV「なんでも鑑定団」放映開始 1994年 総合文芸雑誌「ダ・ヴィンチ」創刊 1997年 ユニクロ 株式会社 直営店舗300店舗に 2000年頃～ 銀座に上野の高級ブランド店集積	2002年 TV「相棒」連続ドラマ放映開始 2009年 TV「和風総本家」放映開始 2015年 インバウンド 国内市場活性化 2016年 国内ワイン市場活況、消費数量は10年 間で1.5倍に(キリン・ニュースリリースより) 2017年 GINZA SIX開業
社会の出来事	1959年 皇太子明仁親王(今上天皇)ご成婚 1960年 池田内閣 所得増進計画 閣議決定 1963年 ケネディ大統領暗殺 吉慶ちゃん事件 1964年 東京オリンピック開催 1965年 いざなぎ景気始まる 中国文革大革命 1966年 船入口1個人突破 1968年 東大闘争始まる 三億円強奪事件	1969年 人猿の月面有人登陸(アポロ11号) 1970年 大阪万博開催 1972年 浅間山荘事件 沖縄返還 日本列島改造論 1976年 ロッキード事件 南北ベトナム統一 1983年 東京ディズニーランド開園 1984年 ロス疑惑 プリンス・オブ・ペルシャ事件 1985年 プラザ合意以後円高ドル安 バブル景気へ	1989年 昭和天皇崩御 元号が「平成」に改元 1990年 バブル経済崩壊へ ドイツ再統一 1991年 湾岸戦争勃発 ソビエト連邦崩壊 1995年 阪神淡路大震災 地下鉄サリン事件 1997年 金融破綻 山一證券自主廃業 2001年 小泉内閣発足 アメリカ同時多発テロ 2007年 消えた年金問題 08年リーマンショック	2009年 衆院選で民主党大勝 鳩山内閣発足 2010年 尖閣諸島沖巡視船衝突 2011年 東日本大震災 福島第一原発事故 2012年 第二次安倍内閣発足 アベノミクス 2013年 高齢者雇用安定法 2014年 I S I 日本人殺害 2016年 マイナンバー制度開始 熊本地震
流行・話題	1960年 カラーテレビ本放送開始 1962年 巨人 大鶴 王子焼き 子供の好きなもの 1963年 初のTVアニメ長編「鉄腕アトム」放映 1965年 エレキギター モニターダンス流行 1966年 ビートルズ来日 3C(新三種の神器) 1967年 ミニスカート流行 ツイギー来日 1968年 GNPが自由世界第2位に 昭和元禄	1969年 丸善石油CM「Ohモータース」 1970年 女性誌anan創刊 ディスカバリージャパン 1973年 セブンイレブン1号店開店 1979年 ワークマン発売 1983年 NHK「おしん」60%超の視聴率記録 1986年 男女雇用機会均等法施行 1987年 村上春樹「ノルウェイの森」	1989年 美空ひばり 手塚治虫 死去 1990年 TVアニメ「ちびまるこちゃん」ヒット 1996年 携帯電話 PHSG普及加速 1999年 宇多田ヒカルデビュー NTTiモード開始 2003年 ドラマ「冬のソナタ」韓流ブームへ 2005年 ケーブルテレビ スタート 2008年 iPhone発売	2010年 AKB48 ハビロデビュー 2011年 自衛隊ムード ボランティア復興活動 2010年 AKB48ハビロデビュー 女子会 2012年 スカイテレビ開業 2013年 ドラマ「あまちゃん」半沢直樹 2014年 ふなっしーなどゆるキャラ人気 2015年 ラグビーW杯で日本が南アフリカ

次にEさんの「楽しみの時層」をみましょう。その下の表は時代の関連事象や、社会の出来事、流行などです。

1949年生れのEさん。小さな頃からケーキ、コーヒー、パンなど食生活の洋風化の波を受けて育ちました。東京オリンピックが開催された15歳の時、フォークソングブームの一翼を担う「ビーター・ポール&マリー」が初来日を遂げます。その前年には初のTVアニメ「鉄腕アトム」が放映され9年後、23歳の頃にTVアニメ「ガッチャマン」放映開始、25歳の時には上野で開催された「モナ・リザ展」に150万人が押し寄せました。30代後半から40代に差し掛かる頃、日本はバブル景気に沸き、東京では世界のあらゆる料理が味わえるようになります。また40歳となる1989年に(株)良品計画設立、48歳の1997年にはユニクロ株式上場など、衣料分野でファストファッションが台頭。60代半ばの頃からは中国など海外からの旅行者増加に伴うインバウンド効果で国内市場が活性化しました。そして現在も銀座は海外からの旅行者で溢れています。上野の美術館では人気の展覧会に多くの人達が押し寄せ、行列を作っています。

<人生の先輩Eさんに学ぶ>

Eさんはとてもアクティブで若々しい生活を送っています。10代の頃のフォークソング体験、有機野菜などの自然志向、家庭内における夫の存在感のやや希薄なところなど困境世代の特徴を体現しているかのようにもみえます。

人生の先輩Eさんから何を学ぶかは人それぞれでしょう。アクティブで若々しい生き方、人生の様々な局面で出会った人々とのつながりを大切にしていることなどは学ぶべき点として異論のないところかもしれません。但し、ここで気をつけなければならないのは、皆が「アクティブで若々しい」を目指す必要はないということです。「クワイエットに老いを受け入れる」後半の人生を生きるという選択肢もあります。その点もふまえるとEさんから学ぶ一つのポイントは「人は自分を生きていく」ことの実践にあると思います。2点目は「楽しみは自分史の中から進化させる」ということです。Eさんは10代から一貫して「美術館」を訪れています。「観る」ことを続けてきたEさんは40代後半から趣味として「絵を描く」ことを始めます。忙しい生活が一段落してふと自らの「好み」に目を向け「観る×描く(表現する)」楽しみを見出したのではないのでしょうか。Eさんならではの幸せな人生は続きます。



2.「楽しみの時層」n=1の世界③現在形シニア・女性 Fさん

<ペルソナ・シート(プロフィール)> ※調査回答を元に仮想の人物像を創作しました(実在はしません)

※注①調査対象者の在住地域は東京30km圏です。 注②年齢は調査時点の2016年基準としました。

現在形シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】 **幸せ** まあ幸せ・あまり幸せでない・幸せでない

ペルソナNo.	 Fさん	性別・年齢	女性・74歳 1942年生まれ	職業	専業主婦 事務系従事経験有	配偶者有無	有
同居家族構成	夫・娘 持ち家・一戸建	1年・世帯収入	350万円	世帯資産	600万円 不動産4千万円	最終学歴	高校
生活満足度	4段階評価→満足している(4)・まあ満足している(3)・やや不満である(2)・不満である(1) 健康(3)・家庭 家族(3)・家計 経済状態(3)・人との交流(3)・趣味 楽しみ(3)・仕事(-)						
生活不安度	4段階評価→不安を感じる(4)・やや不安を感じる(3)・あまり不安を感じない(2)・不安を感じない(1) 健康(2)・家庭 家族(3)・家計 経済状態(3)・人との交流(2)・趣味 楽しみ(2)・仕事(-)						
幸せを感じる時	〇体調の良さを実感した時(病気が回復した時)、よく眠れた時、食べ物がおいしいと感じた時、お酒が美味しいと感じた時 〇家族全員で過ごした時、子供と一緒に過ごした時、孫と一緒に過ごした時 〇親しい友人と会っている時、人から感謝された時、人から大事にされた時、贈り物をもらった時 〇スポーツをしている時、趣味の活動をしている時 〇旅行をした時 〇気になっている事や心配事が解決した時・・・幸せ。						
衣生活観	身につけているもののセンスが良いと人に言われます。センスに自信があるわけではないのですが、着るものにこだわり、お洒落を楽しむことが大好きなので、褒められると幸せな気分になります。着るものにはお金をかけるほうで、多少高くても長く着られるものを選びます。体形が気にならないゆったりしたもの、軽くて疲れなことも服選びで重視することです。馴染みの店での買物や、時には古着を買うこともあります。TPOを考えて身につけるアクセサリ選びをするのも大好きです。夫の服選びに付き合うのも楽しいです。						
食生活観	『食事』食事は1日3食、食べるようにしています。家族揃って食事するようにしているので、夕食はいつも家族と一緒にです。自分の体調やおなか加減が大事なので食べ残すことに抵抗はありません。『食材選び』高価でも美味しいものを選びます。食材は生産地を見て買うようにしています。健康・美容に良いと聞いた食品や料理はよく食卓に取り入れます。『加工食品・メニュー』出来合いの惣菜を買って食事を済ませることはあまりありませんが、冷凍食品はよく利用しています。最近は和食メニューを多くするようにしているのでお米のご飯を一日一回は食べます。『料理』料理を作るのは好きです。出汁も自分でとります。夕食の献立は旬の素材など見ながらお店で決めることが多いですね。料理番組や雑誌の記事を参考にレパートリーを広げてます。『お酒』を飲むのは好きです。家族と一緒に食事の時に週1回程度は飲みます。お酒を飲むことは楽しいし、ストレス解消にもなるので癒されます。						
仕事	55歳までは事務系の仕事をしていたが、今は収入を得る仕事はしていません。『今後』現在は専業主婦です。今後仕事をするつもりはありません。『1週間の過ごし方』は、日曜日から土曜日まで、行く場所やすることはだいたい決めています。することは色々あるので、仕事をしていないからといって生活が不規則になったり、退屈したりすることはあまりありません。						
家族	夫と娘の三人暮らしです。30分以内に行き来する近居の家族はいません。娘とはよく一緒に外出します。『介護を要する状態になったら』自分自身の場合、夫の場合は施設介護を望みます。『家事』はその内容で役割分担しています。それぞれの部屋の掃除や片付けは任せています。でも主は私。掃除、洗濯、家の中の片付け、炊事、ごみだし、食品や日用品の買物はほぼ毎日行います。どれも好きな家事といえます。『夫』のことは頼りに感じる事が多く、私も夫から頼りにされていると思います。たまには一緒に外出もします。共通の趣味もいくつかあり、共通に仲の良いお友達もいます。でも会話は少ないですね。最近、益々減っているような気がします。でもこれからのことをたまには話すこともあるので、不満はありません。空気みたい。『心配事』特段の心配事はありません。						

Fさん(74歳)は夫と40代後半の娘(独身)との三人住まい。55歳までは事務系の仕事に従事していましたが子供の教育費負担もなくなった事から、その後は専業主婦として家を支えています。孫(長男の子供)が訪れて一緒に過ごすときには幸せを感じています。お洒落をするのが大好きです。「身につけているもののセンス」をよく褒められる時があり、密かに誇りに思っています。着るものは多少高くても長く着られるものを選びます。体形が気になるのでゆったりしたものが増えていきます。食生活にはとてもこだわりがあります。夕食はほぼ毎日、家族と一緒にです。高価でも美味しいものを選びます。戦中生まれですが食べ残すことに抵抗はありません。料理は人に教えるほど大好きです。出汁も自分でとり、献立は旬の食材などをみながらお店で決めることが多く、レパートリーもその都度、増えていくとの事で、まさに好きこそものの上手なれ、を体現しています。お酒も好きで週1回は家族と食事をしながら嗜みます。1週間の過ごし方は、ほぼ自分の時間割を持って動いているので退屈することはありません。夫との会話は少ないほうです。長年培ってきた空気のような間柄。自然体で向かい合い仲も良く共通の趣味もあり、夫のことは頼りがいがある存在と思っています。



(ペルソナシートの続き)

現在形シニア女性・ペルソナシート【幸せ度】 **幸せ** まあ幸せ・あまり幸せでない・幸せでない

ペルソナNo.	 Fさん	性別・年齢	女性・74歳 1942年生まれ	職業	専業主婦 事務系従事経験有	配偶者有無	有
同居家族構成	夫・娘 持ち家・一戸建	1年・世帯収入	350万円	世帯資産	600万円 不動産4千万円	最終学歴	高校
人付き合い	『ふだんお付き合いしている友人』は、家族を通じて知り合った友人、地元のお付き合い、趣味を通じて知り合った友人。最も大切にしているのは家族を通じて知り合った友人です。家族付き合いとでも言うのでしょうか。友人は長い付き合いの人もいれば、ここ2・3年に出会った方もいます。同性のお友達が30人程いるのではないのでしょうか。同年代や年上の人が多いです。友人とは誰かしら週2・3回はメールのやりとりをしています。 『人間関係について』は、気が合う人とだけ、損得なしの、深い付き合いをしたいと思います。たまたまお友達は多いと思いますが、数は関係ありません。自分と近い年齢の人と付き合うのが気楽で良いです。人の話によく耳を傾けるよう心がけています。学生時代のクラス会は時々、通知が来ますが、最近は参加していません。						
趣味・楽しみ	『楽しみを感じて現在、行っていること』 最も大事にしている楽しみは「家族との団欒」です。その他「孫と遊ぶ、親しい友人や仲間と過ごす、食べることお酒を飲むこと」「買物、料理、散歩、テレビやラジオ、新聞雑誌、CDやビデオの鑑賞、エクササイズ」「旅行」「(不定期な)ボランティア活動」などがあります。「料理教室を開催し講師として教える」ことにもやりがいを感じています。 『これからの楽しみ』 現在行っているものを深めていきたいと思います。音楽会や演劇、美術館巡りなどは新たにしてみたいと思います。 『楽しみに求めていること』 楽しいだけではなく生きがいを感じることに、家族や人との交流があること、気分転換や心のやすらぎが得られること、など。飽きずに無理なく続けられることが大切だと思います。						
健康	『健康のことでできがちなこと』 生活をするのにはまったく問題なく健康です。でも寄せる年波か、目の疲れやかすみで見えずらくなっているのは気がかりです。それと近頃は新しいことをする意欲や好奇心が薄れていることも気になります。 『健康維持・改善のために日ごろ行っていること』 「ストレッチや柔軟体操」を行っています。「塩分控えめ、良質なたんぱく質の摂取、腸内環境によい食物の摂取」と「栄養バランスのとれた和食中心の食事」を心がけています。「規則正しい生活」は健康の基本です。最近は「健康や病気に関する情報番組」から知識を得ることも多いです。						
家計・経済	『世帯収入・支出・お金との付き合い方』 夫と私の公的年金のみが収入源です。収支はやや赤字です。この1・2年の支出で増えたものは食料費、減ったのは貯蓄です。お洒落好きなので衣料品や装身具をつい買ってしまうのですが、これからは減らしたいと思います。これからのことを考えると金融資産総額も満足できるものではありません。 『老後の準備資金について』 金融資産は普通預金のみ。株式などの投資はしていません。90代まで生きるかもしれないと思うと将来にやや不安を感じています。60歳の頃に年金には頼れないと思い、老後の準備を意識してお金について考え始めましたが、今は年金が頼みです。今後、必要を感じる費用は自分や夫の医療・介護費です。ここまで元気にやって来られましたが、もうすぐ後期高齢者となる年となり「介護」という言葉が実感をもって迫ってきます。						
老後観	『老後について思うこと』 今の生活の延長で楽しみたいです。家族との限りある時間を大切にしたいと思います。また、ずっと続けている料理などの趣味があり、趣味を通じて知り合った仲間がいるのは幸せなことだと感じています。仲間との時間をもっと楽しみたいし、新たな出会いも楽しみにしています。また、ボランティアなど世の中のお役に立ちたいと願っています。経済的には余裕がありませんが少しでもお金を貯めながら、なんとかやっていけると思っています。これからのことは家族とも話し合っていくつもりです。でも最後は、「将来のことはわからないし今日を頑張るのみ」です。 『終活』 終活は、残された者を思いやり行うべきものだと思います。現在の家のは長く住んでいますが、ここを終の棲家にしようかと夫とは決めています。墓地も探しました。また、延命医療の方針はお互いに確認しました。ただ、家の中にあふれる捨てられないものの片付けはなかなか出来ません。死と向かい合う心構えのようなものも持ちたいと思っていますが、本を読んだりするには至っていません。あらためて考えると財産についても正確には把握していませんね。						

Fさんが最も大切にしている楽しみは家族の団欒です。親しい友人や仲間との付き合いも大事にしています。仲間作りにも功を奏しているのが、得意なことを活かした料理教室の開催です。材料費などの必要経費を生徒には負担してもらうだけの無償講座ですが、とてもやりがいを感じています。新たな出会いも生まれ普段接している女性の友達は30人程います。人間関係については気が合う人と深い付き合いをしたいと思います。今後も料理など今の趣味を深める一方、美術鑑賞などの新しい分野にも意欲を示しています。

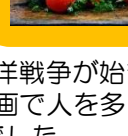
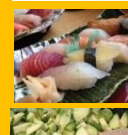


Fさんは健康そのものです。日頃からストレッチ体操や和食中心の食事、規則正しい生活を心がけている賜物でしょう。気になるとすれば歳とともに目が見えずらくなっていること、新しいことをする意欲や好奇心が薄れていると感じる点です。家計に目を向けると公的年金が収入源でやや赤字といったところ。将来を思うとやや不安を感じています。これから先の人生は、今の延長上で楽しめれば最高と思っています。「将来のことはわからないので今を頑張るのみ!」、Fさんは明るく答えてくれました。

<楽しみの時層表と年代別世相>

	10代の頃 1952年～1961年	20～30代の頃 1962年～1981年	40～50代の頃 1982年～2001年	60代～70代の頃 2002年～
ファッションブランド スタイル	アーノルド・バーマー トラッド・スタイル	ラコステ イブ・サンローラン カジュアル・スタイル	フェラガモ グッチ ルイ・ヴィトン キタムラ カジュアル エレガント	ワールド 自由区 セリーヌ ラシット レスポートサック バーバリー カジュアル・スタイル
エンターテインメント	クラシック音楽 後楽園	映画「ローマの休日」 「風とともに去りぬ」 「007」シリーズ 「氷点」 ファッション雑誌	東京ディズニーランド 映画「007」シリーズ 「ハリーポッター」シリーズ	韓流ドラマ
趣味・スポーツ・旅行	生花教室 そろばん塾 書道 テニス 修学旅行(日光)	テニス 水泳 海水浴(千葉) 社員旅行(佐渡)	ストレッチ体操 料理教室 温泉旅行(黒川温泉)	ストレッチ体操 料理教室 温泉旅行(大牧温泉)
食べ飲み物・飲食店	てんぷらうどん サイダー 家庭料理(親の手作り)	あんみつ屋 カレー屋 喫茶店(コーヒースタンド) 寿司	フランス料理 日本料理 寿司 コーヒー ワイン 日本酒 クルーズクルーズ 間(アイダ*)	ドトールコーヒー パーミヤン
街 ショッピング・施設	浅草 錦糸町 御茶ノ水 歌声喫茶(としび)	有楽町(そごう) 銀座(松屋)	銀座 新宿(小田急・京王) デパート プティック	地元の商店 プティック デパート

	10代の頃 1952年～1961年	20～30代の頃 1962年～1981年	40～50代の頃 1982年～2001年	60代～70代の頃 2002年～
「好き・楽しみ」 関連事象	1953年 錦糸町に遊戯施設の楽天地会館 開業 1955年 歌声喫茶としび 新宿に開店 1955年 後楽園遊園地開園 1950年代後半まで浅草八区繁栄 1960年 NHKラジオ第2「そろばん教室」放送 1964年 アイビークックのみゆき族登場	1952年 映画「風と共に去りぬ」公開 1954年 映画「ローマの休日」公開 1957年 有楽町そごう開業 1963年 映画「007ドクター・ノオ」公開 1966年 映画「氷点」公開・TVドラマ放映 1970年代後半 ヒロシボルグ活躍 テニス人気	1970年代後半 ハマトラブームで横浜元町の靴ブランド「キタムラ」人気、全国へ 1980年代から90年代前半 新潟の蒲原辛口酒など日本酒の地酒や高級志向の吟醸酒がブームに 1983年 東京ディズニーランド開園 1999年 「ハリーポッターと賢者の石」日本発刊 2001年 同上 映画公開	1974年 米国銘銘社 レスポートサック誕生 1993年 オンワード樺山「23区」誕生 2003年頃 ドラマ「冬のソナタ」で韓流ブーム 2004年 ドトールコーヒーショップ1000店舗に 2013年 和食がユネスコ無形文化遺産に登録
社会の出来事	1953年 テレビの本放送開始 1954年 第五福竜丸被爆 集団就職列車始まる 1955年 自民党誕生、55年体制始まる 1956年 高度成長へ 政府「もはや戦後ではない」 1958年 岩戸景気 東京タワー完成 1959年 皇太子明仁親王(今上天皇)ご成婚 1960年 池田内閣の所得倍増計画 閣議決定	1964年 東京オリンピック開催 1966年 総人口1億人突破 1968年 東大闘争始まる 三億円強奪事件 1970年 大阪万博開催 1972年 大坂山荘事件 沖縄返還 日本列島改造論 1976年 ロッキード事件 田中角栄逮捕 1978年 日中平和友好条約 成田空港開港	1984年 グリコ森永事件 ロス疑惑 1985年 プラザ合意以後円高ドル安 バブル景気へ 1989年 昭和天皇崩御 元号が「平成」へ改元 1990年 バブル経済崩壊へ ドイツ再統一 1995年 阪神淡路大震災 地下鉄サリン事件 1997年 金融破綻 山一證券自主廃業 2001年 小泉内閣発足 アメリカ同時多発テロ	2003年 イラク戦争 個人情報保護法成立 2007年 消えた年金記録問題 超高齢社会へ 2008年 リーマンショック 2011年 東日本大震災 福島第一原発事故 2012年 第二次安倍内閣発足 アベノミクス 2013年 高齢者雇用安定法 2016年 マイナンバー制度開始 熊本地震
流行・話題	1954年 映画「七人の侍」「ゴジラ」公開 1956年 太陽旗 日本登山隊マルサス登頂 1957年 石原裕次郎主演の日活映画が人気に 1958年 巨入大入の長崎戦艦、新人人気 1959年 皇太子ご成婚でミッチーブームに 1960年 60年安保闘争 1961年 坂本九「上を向いて歩こう」ヒット	1963年 初のTVアニメ長編「鉄腕アトム」放映 1966年 ビートルズ来日 1967年 ミニスカート流行 ツイギー来日 1970年 女性誌anan創刊 ディスカバリージャパン 1972年 映画「ゴッドファーザー」公開 1976年 映画「犬神家の一族」公開 1981年 西武百貨店 広告「不思議大好き」	1983年 TVドラマ「金曜日の妻たちへ」放映 1985年 映画「バックトゥザフューチャー」公開 1987年 映画「私をスキーに連れてって」公開 1991年 ドラマ「東京ラブストーリー」放映 1996年 携帯電話・PHS普及加速 1999年 「だんご3兄弟」ヒット 2001年 映画「千と千尋の神隠し」公開	2002年 日韓共催ワールドカップ開催 2003年 ドラマ「冬のソナタ」韓流ブームへ 2008年 iPhone発売 2011年 ドラマ「家政婦のミタ」 2013年 ドラマ「あまちゃん」「半沢直樹」 2014年 映画「STAND BY ME ドラえもん」 2016年 リオオリンピック開催



次にFさんの「楽しみの時層」をみましょう。1942年生れのEさんが生れる前年の真珠湾攻撃で太平洋戦争が始まります。終戦を迎え、11歳の頃にテレビの本放送が開始。その影響もあるのでしょうか、演芸・芝居や映画で人を多く集めた浅草六区の繁栄も次第と衰退へ向かいます。Fさんが10代を過ごした1950年代は映画の黄金期でした。「ローマの休日」はハッピーバースデーでファッションにまで影響を与えました。17歳の時、皇太子ご成婚(今上天皇)。ミッチーブームとともにお二人の楽しんでいたテニスに注目が集まります。その後、22歳の時には東京オリンピックが開催されます。41歳のときに東京ディズニーランドが開園、Fさんも家族で楽しみました。61歳の頃にはドラマ「冬のソナタ」をきっかけに韓流ブームが訪れます。ファッションに目を向けると近年ではすっかりなじみとなった通信販売での洋服ショッピングもFさんは若々しく使いこなしています。



＜人生の先輩Fさんに学ぶ＞

Fさんはこの20年ほど主婦として家庭を支えながら生活を楽しんでいます。Fさんから学ぶべきことは何でしょうか。ひとつはEさん同様「楽しみは自分史の中から進化させる」ことの実践です。時層表からも食べることが大好きであることが窺えますが料理も得意でした。それは退職してから「料理教室講師」の趣味へと発展します。自由時間増の生活環境を活かした「『作る』から『教える』へ」の進化です。人に教えることで一番学ぶのは教えた本人であるとよく言われます。学びの成果として献立も人付き合いも広がりを見せていると思われます。

しかし「私には教えるようなものはひとつもない」と思う人も多いと思います。それはそれ、何の問題もありません。周囲にはきっと自分の得た知識や技能を人に教えたい人が沢山います。ここで「人の話に耳を傾けるようにしている」心がけを発揮し「教えてください」と言えばよいのです。想定外の興味の扉が開くこともあるのではないのでしょうか。Fさんから学ぶ2点目は「人から見られている意識を忘れない」ということです。Fさんは10代から今日に至るまでの好きなファッションスタイルやブランドがすぐ思い浮かぶほどにお洒落が大好きで、そのセンスを褒められることもしばしばとのこと。そこまで目指さないまでも、近所へ出かけるとき着替えたり、散歩のときにちょっと化粧を変えてみたり、人の目を意識するだけで生活にハリが生まれます。お洒落だなんて「いい年して」ではなく「いい年だからいい年なりに」外見も磨きたいものです。Fさんならではの幸せな人生は続きます。

結びに

- 今回は、現在形シニア女性の調査回答を下にペルソナと時層表を作り二つのモデルケースを見てきました。二人とも年を重ねながら料理や絵画といった楽しみに対する「楽しみ方」を進化させていることが確認できました。また「人から見られている意識を忘れない」点も二人共通のものでした。

Eさんは心のありようとして「いつまでも恋をしたい」とも語っています。欧州には「恋は子供を大人にする」という意味の慣用句が各地にあると聞きます。「人を想う心が人を成長させる」という意味でしょう。それは人生の後半戦の人生においても有用なことです。「恋は大人を子供にする」という意味のものもあるそうです。「若い頃のときめきや一途な気持ちを思い出して生き生き若返る」と考えれば、これも後半戦の人生にとって有用です。一方で「大人として振舞おうとする理性が、感情をコントロールできなくなる」という意味もありそうです。こちらは時に深刻な事態を招きます。高齢期においてはなおさらの注意が必要です。

- 人生の先輩EさんFさんに学ぶ、という視点でここまで進めてきましたが、お二人から最も学ぶべき点は何でしょうか。二人とも他の人から見れば平凡と映るかもしれませんが。中には、恵まれた環境の中で好きなことをしていい気なもんだ、と斜めに見る人もいるかもしれません。一方でEさんとFさんには語られてない挫折や不幸な出来事を乗り越えた過去があるかもしれません。そのすべてを飲み込んだ上で、お二人から最も学ぶべき点は「好きなことをみつけ、好きなことを楽しみ、楽しめることに感謝して自分のことを幸せと感じながら生きている」ことだと思います。皆さんはどう感じられたでしょうか。

次世代シニアの方に向けてご紹介した今回の事例、人生後半戦を生きる何がしかのヒントになれば幸いです。

＜付録＞

「楽しみの時層」付録資料として「映画年表」を作成いたしました（次頁参照）。

- ・現在形シニアの中心年齢となる人達が生れた1946年以降の主な公開作品タイトルを記載しています。
- ・現在形シニア、次世代シニアの各中心年齢層が当時何歳だったかを西暦とともに記載しています。
- ・中学入学の13歳から20代前半までを映画への嗜好が形成される時期と仮説しその期間に網掛け表示しています。
- ・時代背景として世の中の主な出来事を併記しました。

（楽しみ方）

- ①ご自身の楽しみの時層を振り返るツールとしてご利用ください。
- ②現在形シニアと次世代シニアの同一年齢時に公開された映画を比較する中から世代差や共通項を探して下さい。

最後までお読みいただき誠にありがとうございました。

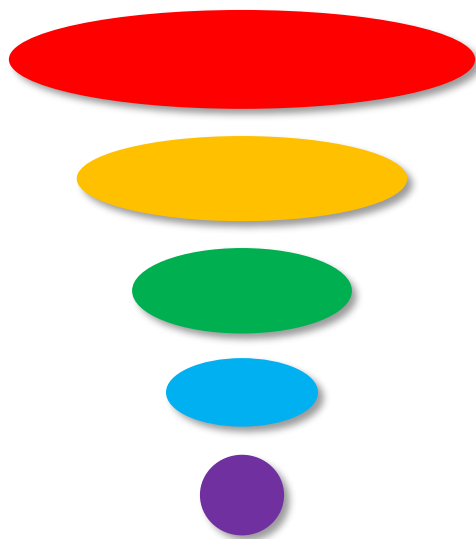


<資料>映画年表(年別の主な公開映画) *参考資料 幻冬舎「時代とともに振り返る自分史ノート」、「キネマ旬報ベストテン」

西暦	元号	現在形 シニア 中心年齢	次世代 シニア 中心年齢	映画(邦画・洋画)			出来事
1946	昭和21年	0		「わが青春に悔いなし」	「カサブランカ」	「我が道を往く」	昭和天皇人間宣言 日本国憲法公布
1947		1		「安城家の舞踏会」	「今ひとたびの」	「戦争と平和」	6・3制開始 憲法施行
1948		2		「酔いどれ天使」	「手をつなぐ子等」	「美女と野獣」	帝銀事件 イスラエル建国
1949		3		「晩秋」	「野良犬」	「戦火のかたへ」	湯川秀樹ノーベル賞
1950		4		「また逢う日まで」	「自転車泥棒」	「赤い靴」	朝鮮戦争 警察予備軍
1951		5		「カルメン故郷に帰る」	「麦秋」	「サンセット大通り」	サンフランシスコ講和条約
1952		6		「風と共に去りぬ」	「第三の男」	「天井桟敷の人々」	五輪復帰
1953		7		「地獄門」	「東京物語」	「シェーン」	NHK放送
1954		8		「七人の侍」	「ゴジラ」	「ローマの休日」	ビキニ環礁水爆実験
1955	昭和30年	9		「野菊の如き君なりき」	「夫婦善哉」	「エデンの東」	55年体制
1956		10		「ピルマの堅琴」	「太陽の季節」	「理由なき反抗」	高度成長突入
1957		11		「喜びも悲しみも幾歳月」	「戦場にかける橋」	「OK牧場の決闘」	ソ連スプートニク打上成功
1958		12		「無法松の一生」	「鉄道員」	「死刑台のエレベーター」	東京タワー完成 岩戸景気
1959		13		「人間の条件」	「野火」	「キクとイサム」	皇太子ご成婚
1960		14		「悪い奴ほどよく眠る」	「太陽がいつぱい」	「チャップリンの独裁者」	池田内閣所得倍増計画の閣議決定
1961		15	0	「用心棒」	「ウエストサイド物語」	「荒野の七人」	ソ連ガガーリン宇宙飛行
1962		16	1	「キューボラのある街」	「ニッポン無責任時代」	「史上最大の作戦」	キューバ危機
1963		17	2	「天国と地獄」	「アラビアのロレンス」	「大脱走」	ケネディ暗殺 吉展ちゃん事件
1964		18	3	「砂の女」	「マイフェアレディ」	「シルバールの雨傘」	東京オリンピック 東海道新幹線開通
1965	昭和40年	19	4	「東京オリンピック」	「赤ひげ」	「サウンドオブミュージック」	いざなぎ景気
1966		20	5	「白い巨塔」	「戦争と平和」	「男と女」	日本総人口1億人 ビートルズ来日
1967		21	6	「日本のいちばん長い日」	「人間蒸発」	「屋敷」	成田闘争 公害 グループサウンズ
1968		22	7	「2001年宇宙の旅」	「卒業」	「俺たちに明日はない」	大学紛争 3億円事件
1969		23	8	「男はつらいよ」第一作	「真夜中のカウボーイ」	「ローズマリーの赤ちゃん」	アポロ月着陸
1970		24	9	「イージーライダー」	「明日に向かって撃て！」	「いちご白書」	大阪万博開催 一億総中流社会
1971		25	10	「小さな恋のメロディ」	「ある愛の詩」	「ベニスに死す」	ドルショック 大久保清事件
1972		26	11	「ゴッドファーザー」	「時計じかけのオレンジ」	「ダーティハリー」	あさま山荘事件 沖縄返還
1973		27	12	「仁義なき戦い」	「恍惚の人」	「ジョニーは戦場に行った」	ベトナムと平 ウォーターゲート事件
1974		28	13	「砂の器」	「エクソシスト」	「燃えよドラゴン」	元日本兵発見 戦後初マイナス成長
1975	昭和50年	29	14	「新幹線大爆破」	「ジョーズ」	「タワーリングインフェルノ」	沖縄海洋博 第1回世界女性会議
1976		30	15	「大神家の一族」	「愛のコリーダ」	「タクシードライバー」	ロッキード事件田中角栄逮捕
1977		31	16	「幸福の黄色いハンカチ」	「八甲田山」	「ロッキー」	円高不況 企業倒産過去最高
1978		32	17	「スターウォーズ」	「未知との遭遇」	「サタディナイトフィーバー」	成田開港 日中平和友好条約
1979		33	18	「復讐するは我にあり」	「銀河鉄道999」	「ディアハンター」	共通一次試験開始 イラン革命
1980		34	19	「影武者」(カンヌ映画祭・グランプリ)	「地獄の黙示録」	「クレイマークレイマー」	家庭内暴力 レン射線 アフガン侵攻
1981		35	20	「迷宮」	「泥の河」	「エレファントマン」	スペースシャトル 残留孤児来日
1982		36	21	「セーラー服と機関銃」	「E. T.」	「炎のランナー」	ホテルニュージャパン火災
1983		37	22	「家族ゲーム」	「戦場のメリークリスマス」	「南極物語」	東京ディズニーランド開園
1984		38	23	「お葬式」	「瀬戸内少年野球団」	「インディージョーンズ」	ロス疑惑 グリコ森永事件
1985	昭和60年	39	24	「それから」	「バックトゥザフューチャー」	「ターミネーター」	プラザ合意 NTT民営化
1986		40	25	「天空の城ラピュタ」	「海と毒薬」	「ストレンジャーザンパラダイス」	チェルノブイリ原発爆発事故
1987		41	26	「マルサの女」	「トップガン」	「ブラトーン」	バブル経済 日民営化 ドライブール
1988		42	27	「となりのトトロ」	「敦煌」	「ラストエンペラー」	リクルート事件 ふるさと創生
1989	平成元年	43	28	「魔女の宅急便」	「タイハード」	「ニューシネマパラダイス」	昭和天皇崩御 平成に改元
1990		44	29	「櫻の園」	「フィールドオブドリームス」	「ゴースト ニューヨークの幻」	ソ連ペレストロイカ バブル終焉の予感
1991		45	30	「羊たちの沈黙」	「ダンスウィズウルブス」	「プリティウーマン」	湾岸戦争 ソ連消滅
1992		46	31	「シコふんじやった」	「紅の豚」	「水の微笑」	株価低迷 地価下落
1993		47	32	「REX恐竜物語」	「ジュラシックパーク」	「ボディガード」	細川連立内閣誕生
1994		48	33	「忠臣蔵外伝四谷怪談」	「シンドラーのリスト」	「ライオンキング」	連立村山内閣誕生 いじめ社会問題
1995		49	34	「午後の遺言状」	「ワオレストガンブ 一期一会」	「スピード」	阪神淡路大震災 オウム事件
1996		50	35	「I Shall we ダンス？」	「ミッション:インポッシブル」	「キッズリターン」	薬害エイズ アトランタ五輪
1997		51	36	「もののがたけ」	「新世紀エヴァンゲリオン」	「HANA-BI」	金融破綻山一自主廃業
1998	平成10年	52	37	「踊る大捜査線 THE MOVIE」	「タイタニック」	「プライベートライアン」	長野冬季五輪 毒物カレー事件
1999		53	38	「鉄道員(ぽっぽや)」	「マトリックス」	「スターウォーズ エピソード1」	EUがユーロ導入 ストーカー殺人
2000		54	39	「バトルロイヤル」	「ホワイトアウト」	「ミッション:インポッシブル2」	介護保険制度施行 雪印食中毒
2001		55	40	「千と千尋の神隠し」	「A. I.」	「パールハーバー」	小泉純一郎内閣 9.11同時多発テロ
2002		56	41	「たそがれ清兵衛」	「ハリーポッターと賢者の石」	「スパイダーマン」	ゆとり教育 拉致被害者帰国
2003		57	42	「踊る大捜査線 THE MOVIE2」	「ハリーポッターと秘密の部屋」	「バレーツオブカプリアン」	イラク戦争
2004		58	43	「世界の中心で、愛をさけぶ」	「ハワルの動く城」	「ラストサムライ」	中越地震 イラク問題 アテネ五輪
2005		59	44	「ALWAYS 三丁目の夕日」	「男たちの大和」	「パッチギ！」	郵政選挙・耐震偽装 福知山線脱線
2006		60	45	「フーリガール」	「硫黄島からの手紙」	「ダヴィンチコード」	ライブドア事件 WBC日本優勝
2007		61	46	「それでもボクはやってない」	「トランスフォーマー」	「バレーツオブカプリアン/ワールドエンド」	消えた年金記録問題 超高齢社会へ
2008	平成20年	62	47	「おくりびと」	「崖の上のポニョ」	「容疑者Xの献身」	リーマンショック 脱ゆとり教育公示
2009		63	48	「ディアドクター」	「ROOKIES 卒業」	「マイケルジャクソンTHIS IS IT」	オバマ政権 民主党政権
2010		64	49	「悪人」	「アバター」	「アリスインワンダーランド」	尖閣諸島沖巡視船衝突
2011		65	50	「八日目の蟬」	「ステキな金縛り」	「コクリコ坂から」	東日本大震災 福島第1原発事故
2012		66	51	「桐島、部活やめるってよ」	「かそけのく」	「レミゼラブル」	第二次安倍内閣発足 スカイツリー
2013		67	52	「そして父になる」	「ペコロスの母に会いに行く」	「モンスターズユニバーシティ」	特別秘密保護法 高齢者雇用安定法
2014		68	53	「永遠の0」	「STAND BY ME ドラえもん」	「アナと雪の女王」	集団的自衛権行使容認
2015		69	54	「恋人たち」	「ジュラシックワールド」	「ベイマックス」	ISIL(イスラム国)日本人殺害
2016		70	55	「この世界の片隅に」	「シンゴジラ」	「君の名は」	マイナンバー制度 熊本地震
2017		71	56	「夜空はいつでも最高密度の青色だ」	「あゝ、荒野」	「ララランド」	衆院選で自民圧勝 立憲民主発議
2018	平成30年	72	57	「ボヘミアンラブソディ」	「日日是好日」	「万引き家族」	西日本豪雨 大谷翔平メジャー新人王
2019		73	58				

現在形シニア(1941～1950年生まれ)のほぼ中心となる1946年生まれが中学に入学する13歳から20代前半(24歳)までを示す。様々な好みが形成される時期と仮説し、世代間比較を試みる。

次世代シニア(1956～1965年生まれ)のほぼ中心となる1961年生まれが中学に入学する13歳から20代前半(24歳)までを示す。様々な好みが形成される時期と仮説し、世代間比較を試みる。



次回をお楽しみに。

